

# 「木造住宅の耐震診断と補強方法講習会」開催のご案内

主催：財団法人日本建築防災協会

## ■木造住宅の耐震診断、耐震改修の推進が喫緊の課題です。

平成7年の阪神・淡路大震災後も平成19年7月の新潟県中越沖地震をはじめ多くの被害地震が発生し、多くの住宅が被害を受けています。また近年は、東海・東南海・南海地震等大地震発生への逼迫性が指摘されるとともに、首都圏など何時何処で起こるか分からない直下型地震の発生も危惧されています。建築物の耐震診断、耐震改修は喫緊の課題です。特に、我が国の戸建木造住宅のストックは2450万戸といわれ、そのうち現行の耐震基準に不適合な住宅は1000万戸にのぼるといわれています。

中央防災会議では、地震による死者を半減するため、平成27年までに建築物の耐震化率を9割に向上させることを目指しています。都道府県でも耐震改修促進法に基づき、建築物の耐震診断・耐震改修の推進について積極的な取り組みがなされています。

また、中古住宅のローン減税では、築20年を超えた木造住宅でも耐震性が確認された場合は減税の対象とされています。耐震診断・耐震改修のニーズは今後ますます増大します。

## ■「木造住宅の耐震診断と補強方法」

「木造住宅の耐震診断と補強方法」の内容は、住宅の所有者等が自ら診断できる「誰でもできるわが家の耐震診断」と、技術者が使用する、補強の要否をスクリーニングすることを主目的とした「一般診断法」、補強の要否の最終判断及び補強後の耐震診断を主目的とした「精密診断法」をまとめています。

「一般診断法」及び「精密診断法」は、伝統的構法や3階建の住宅にも適用できます。

本書は、耐震改修促進法に基づく基本方針に定める建築物の耐震診断及び耐震改修に関する技術上の指針と同等と位置付けられた木造住宅の耐震診断と補強方法です。

■1級建築士、2級建築士、木造建築士、建築・住宅行政担当者をはじめ、木造住宅の設計・施工・工事・監理等の業務に携わる建築技術者の皆様には、ぜひこの機会に受講され木造住宅の耐震診断、耐震改修に係る最新の技術を習得され、今後の業務に活用されますようご案内いたします。

■本講習は建築士会継続能力開発（CPD）制度認定講座（6単位予定）です。

■講習受講者には、本講習会を受講したことを証する受講修了証を交付いたします。

## 記

### 1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	期 日	会 場	定 員
東 京	2008年6月26日（木）	科学技術館 地階サイエンスホール 千代田区北の丸公園 2-1 TEL. 03-3212-8485	300人
大 阪	2008年7月1日（火）	大阪YMCA会館 2階大ホール 大阪市西区土佐堀 1-5-6 TEL. 06-6441-0893	200人
仙 台	2008年7月2日（水）	ハネル仙台 仙台市青葉区本町 2-12-7 TEL. 022-222-1121	150人
広 島	2008年7月9日（水）	広島商工会議所 広島市中区基町 5-44 TEL. 082-222-6610	150人
名古屋	2008年7月24日（木）	名古屋昭和ビル 名古屋市中区栄 4-3-26 TEL. 052-261-7751	150人
帯 広	2008年7月25日（金）	とちちプラザ 帯広市西4条南 13 TEL. 0155-22-7890	120人
福 岡	2008年7月29日（火）	福岡アスクビル 福岡市博多区博多駅東 1-16-25 TEL. 092-411-0026	150人

### 後援（予定）

国土交通省、北海道、宮城県、東京都、大阪府、愛知県、広島県、福岡県、日本建築行政会議、（独）住宅金融支援機構、（独）建築研究所、（社）日本建築学会、（社）日本建築士会連合会、（社）日本建築士事務所協会連合会、（社）日本建築構造技術者協会、（社）建築業協会、（社）全国中小建築工事業団体連合会、全国建設労働組合総連合、（財）住宅保証機構、（財）日本住宅・木材技術センター、（社）日本木造住宅産業協会、（社）建築・設備維持保全推進協会、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会

## 2. プログラム (予定) (講師は、テキスト作成委員会委員等)

- (1) 開会挨拶 (開催地都道府県建築行政担当課長等) (9:50~10:00)
- (2) 木造住宅の地震被害例と耐震診断、耐震改修の考え方  
及び誰でもできるわが家の耐震診断の解説 (10:00~11:00)
- (3) 一般診断法の解説 (11:00~12:00)
- (4) 精密診断法の解説 (12:50~14:10)
- (5) 補強方法の解説 (14:10~14:40)
- (6) 例題演習 (14:50~16:20)
- (7) 開催都道府県における木造住宅の耐震診断・耐震改修の推進について (16:20~16:40)
- (8) 受講修了証交付 (16:40~)

## 3. 受講料 (テキスト代別。消費税込み)

一般：11,000円

※既納の受講料は、定員に達して受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。

## 4. テキスト

「木造住宅の耐震診断と補強方法」(発行(財)日本建築防災協会 2006年9月12日発行初版第7刷)

※テキストは最新の内容で編集している2006年9月12日発行初版第7刷を使用します。なお、第

6刷以前のテキストをお持ちの方は、本協会のホームページで正誤・修正をご確認下さい。

※テキスト希望者には講習会当日配布いたします。欠席の場合は後日送付します。

## 5. テキスト代

テキスト代：講習会受講者特価6,000円(定価6,500円、消費税込、希望者のみ)

## 6. 申込み方法 (できるだけ①インターネットによるお申し込みにご協力をお願いします)

### ①インターネットの場合

下記へアクセスし、手順に従ってお申し込みください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/index.html>

### 申込手順

①インターネットから受講者情報を入力してください。

②受講者情報を確認し送信してください。

③入力いただいたメールアドレスに受講受付票が返信されますので、印刷し内容をご確認ください。

④お申し込みから3営業日以内に指定の銀行口座へ受講料をお振り込み下さい。

(振込みの際は、振込者(氏名・社名)の前に受講受付票に記載のアルファベット(A~G)と受講受付番号の下3桁を入力してお振り込みください。また、受付の都合上、受講料は受講者ごとにお振り込みください。)

### ②郵送の場合

申込用紙(1名につき1枚。コピー可)に記入し、①事前に受講料及びテキスト代(希望者のみ)を下記銀行口座へ振込みした受領証のコピーを申込書裏面に貼付し、②下記申込先宛郵送してください。FAXにて、受講受付票及び会場案内図を送付いたします。

口座：三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店

普通 2590306

(財)日本建築防災協会 ザイニホケンパキカキキョウカイ

## 7. 申し込み・問い合わせ先

(財)日本建築防災協会 木造講習会係 TEL03-5512-6451

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル8F

## 8. 申込締切

各会場1週間前迄必着。但し、締切日前でも定員に達し次第締め切ります。

### 【ご注意】

①振り込み手数料はご負担ください。領収書の発行は銀行振込の受領証にかえさせていただきます。

②定員に達して受講をお断りする場合を除いて、既納の受講料は返金いたしません。



銀行の振込受領証のコピーを貼付

その他連絡事項

---

---

---

---

---